



玉川通信

学校だより NO. 4
令和5年6月30日
昭島市立玉川小学校
校長 小川 広樹

水難事故に気を付ける

昭島市立玉川小学校

校長 小川 広樹

木々の緑の深みも増し、すっかり夏めいてまいりました。本校に関係の皆様におかれましては御健勝にてお過ごしのことと存じます。日頃より本校の教育活動に御理解と御協力を賜り感謝申し上げます。学校では1学期の学習のまとめの時期となっています。

新型コロナウイルスの法令上の位置付けが5類に引き下げとなり、2か月近くたちました。一時期は玉川小の児童・保護者の感染は全くなかったのですが、6月中旬ごろから少々感染報告を受けるようになってきました。昭島市内でも感染者数がわずかながら増加傾向にあるようです。他にも感染症があるようなので、感染症対策は続けていく必要があります。必要な場面ではマスクを着用し、手指の消毒、適切な換気など、続けていきましょう。

7月下旬には夏休みに入ります。旅行や帰省など計画されている御家庭も多いことと存じます。病気になったり事故に遭ったりすることなく、楽しい夏休みをお過ごしください。

夏に向けて特に心配していることがあります。「水難事故」です。日本は海に囲まれ、河川が沢山あります。玉川小学校の南には多摩川が流れています。一昨年、昨年と痛ましい事故が起きていることも記憶に新しいところです。警視庁の統計によると昨年の7・8月の2ヶ月間だけでも全国の水難事故発生件数は459件、水難者638人、うち死者・行方不明者228人です。



警察庁生活安全局生活安全企画課より

学校では水泳指導を行っています。万が一に備え、着衣泳の指導も行います。

しかし、今年度も水泳の授業は1学期だけの実施で夏季休業期間中の水泳指導は行いません。限られた時間の中で充実した指導を行っているとはいえ、子供たちの泳力が心配です。

海や川の水は動いて（流れて）います。浅いと思っ
ていても、急に深くなり、足が着かなくなることがあります。昭島市では多摩川での遊泳を禁止しています。旅行などで海や川へ行くときは、油断せず、ライフジャケットを着用するなど、命を守る行動を行ってください。子供だけで水辺に行くことがないよう御家庭でも御指導ください。

参考に水辺の安全対策についてまとめられているサイトを右に御紹介します。

水辺の安全対策についてのサイト

- 水辺の安全ハンドブック
(公益財団法人河川財団)
<https://www.kasen.or.jp/mizube/tabid129.html>
- ミズベアソビガイド(国土交通省)
<https://www.mlit.go.jp/river/kankyo/index.html>
- 水難事故マップ(公益財団法人河川財団)
<http://www.kasen.or.jp/mizube/tabid118.html>
- 東京都水防災総合情報システム
(東京都建設局)
<http://www.kasen-suibo.metro.tokyo.jp/im/tsim0101g.html>
- 川の防災情報(国土交通省)
<https://www.river.go.jp/portal/>

7月の生活目標

「物を大切にしよう」

〈学級での取組〉

- 持ち物に記名をし、大切に使う。
- 公共物を大事に使う。
- 使った道具は片付ける。
- 物の無駄使いをしない。



第6学年 日光移動教室

6月4日(日)～6月6日(火)にかけて日光移動教室行ってきました。今年度は「尊重！学年で、楽しく安全で、思いや感謝を伝え合おう」というスローガンをたてました。5年生の八ヶ岳移動教室の経験を生かし、しおりをよく見て自分たちで考えて行動することを意識しながら、協力して活動している姿が印象的でした。責任をもって係活動を行いながら、友達のフォローもしている姿を見て、自分の役割を果たすだけでなく、それ以上に考えて動く子供たちの姿に成長を感じました。子供たち自身も、満足感を感じられる三日間となったようです。

一日目は、歴史の日。大谷石資料館や東照宮で過去の技術や人の歴史の話にじっくり耳を傾けていました。夜は、ナイトハイク。行動班で動き、懐中電灯で道を照らしながら、初めての道を歩きました。ちょっぴり暗がりか怖い子もいましたが野生動物の登場にはみんな大変喜びました。

二日目は、自然の日。午前中は戦場ヶ原のハイキングからスタートしました。みんなで頑張っ歩き後のアイスが格別でした。その後の華厳の滝の迫力や自然博物館でさらに日光の自然を学びました。

三日目は文化の日。日光彫の職人の技を体験しました。それぞれが一生懸命に彫った作品はどれも素敵でした。

移動教室でしか体験できない貴重な経験が、今後の生活の中で生かされるように励まし、指導していきます。最後に、朝早くからのお見送り、お迎え、準備等に御協力いただいた皆様、ありがとうございました。



足湯最高！



朝の会を湯の湖畔で。

第5学年 八ヶ岳移動教室

6月15日(木)～16日(金)の二日間、八ヶ岳移動教室に行きました。子供たちは、「みんなで仲良く協力して楽しく学ぶ八ヶ岳移動教室にしよう」というめあてに向かって準備をしてきました。初めての宿泊学習で分からないことも沢山ありましたが、自分たちの力でしっかり準備を進めることができました。

八ヶ岳では、山梨県考古博物館、キャンプファイアー、自然体験プログラムの行程を無事に終えることができました。

初めての宿泊学習の中で、周りのことを考えて行動することの大切さに気付き行動していく難しさや大切さに気付くことができました。一日目は、時間に間に合わないこともありましたが、二日目では、班で声をかけ合い、5分前行動を意識して行動することができるようになりました。移動教室を通して集団で生活するために大切なことを学ぶ大きな一歩となりました。友達と協力したり、自分の役割を果たしたりすることを、これからの学校生活に生かしていけるように学年で指導していきます。

最後に、朝早くからのお見送り、お迎え、準備等に御協力いただいた皆様、ありがとうございました。

山梨県考古博物館でハイキング

火おこし体験

自然体験プログラム



安心・安全な生活を過ごすために

「玉川小のやくそく」の再確認を！

各教室に、「玉川小のやくそく」を掲示しています。「学校に来るときは、通学路を通る。」「子供同士で、お金を持って遊ばないようにする。」など、安心・安全に学校生活を送れるようにするために約束（きまり）があります。各御家庭でも話題にして御確認ください。

スマートフォン・オンラインゲームの扱い方に注意を！

子供たちの間で、スマートフォン等の機器を使用したSNSやインターネットを介したゲームが流行しています。これらを使用した友達同士のトラブルは、見付かった時点でかなり深刻な状態になっています。子供たちが安心・安全で健やかな人間関係を育んでいくために、保護者の皆様におかれましては、お子さんの使用状況をしっかりと確認してください。また、お子さんと話し合っ、御家庭でしっかりとルールを決めてください。

風水害に注意を！

夏の時期は、急な天気の変化が予想されます。台風はもちろんですが、突然のゲリラ豪雨や河川の増水など、危険を予想しての行動が大切になります。昭島市では多摩川の遊泳は禁止です。

各御家庭に配布されている「東京マイタイムライン」を活用して、大切な命を守るために、非常時の避難や行動について相談してください。

読書旬間

玉川小学校では、年2回の読書旬間を設定し、子供たちの読書習慣の定着を目指しています。

第1回は、6月12日から23日に実施しました。今回は、玉川タイムでの読書に加え、きらきらぼしの方にお越しいただき、各学級で読み聞かせをしていただきました。この旬間を通して、本に向き合う時間をもつ、良い機会となりました。

いよいよ待ちに待った夏休みです。子供たちにとっては様々な本に触れることのできる機会でもあります。夏休みには、学校の図書館で本を3冊まで借りることができますので、様々な本に触れて、興味・関心を広げ、知識を増やしてほしいと思います。



3・4年生遠足

6月一日、三年生と四年生合同で青梅丘陵へ遠足に行きました。

長距離のハイキングでは、疲れたり苦しくなったりしても班の友達と助け合い、声をかけ合いながら、歩く姿が非常に印象的でした。また、お弁当を広げて食べる時間は、皆が楽しみにしていたようで、班の友達と楽しそうに食べていました。

